

- 中部地方整備局では、中部圏インフラ用ロボットコンソーシアムをH27. 4に立ち上げ活動しています。
- 今回、ロボット開発の各地方整備局の取り組み状況および丸山ダムにおいて**全国で初めて実施した水中点検ロボットによる調査**報告を行い、今後のコンソーシアムの活動方針について意見を取り交わしました。
- 当コンソーシアムでは平成30年度の総会開催に向けて引き続き活動を行っていきます。

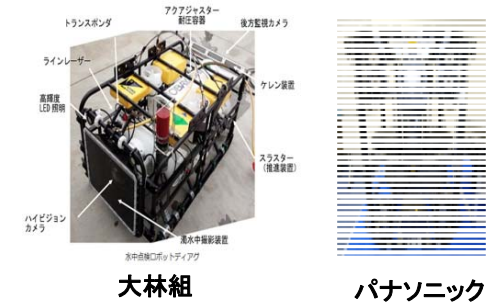
技術開発ワーキング 議事次第

- 日 時：平成30年2月23日(金) 10:00~12:00
- 開催場所：中部地方整備局 3F 供用中会議室
- 主催者：中部圏インフラ用ロボットコンソーシアム
- 1. 開催挨拶 山本環境調整官
- 2. ロボット開発における国土交通本省の取り組み状況について 川口建設専門官
- 3. 丸山ダムの水中施設点検に水中点検ロボット(RVO)を使用した事例紹介
 - ・水中点検ロボットによる点検概要
丸山ダム管理所 角谷係長
 - ・アクアアジャスターによる姿勢制御した水中点検ロボット
株式会社 大林組
 - ・画像鮮明化技術を用いた水中点検ロボット
パナソニックシステムソリューションジャパン株式会社
 - ・見学会参加者のアンケート結果等について
コンソーシアム事務局
- 4. コンソーシアムの今後の活動及び意見交換について
- 5. その他

<丸山ダム管理所から業務説明>



<水中点検ロボット>



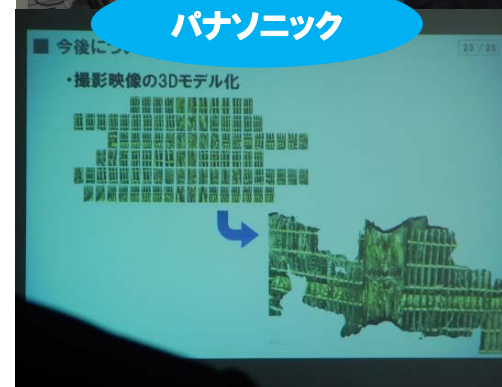
<水中点検ロボットによる調査報告>



<ワーキング討議風景>



パナソニック



大林組

